

# 信州・青木村から……

とどけ！この想いを。



## 一人芝居 / 青木村義民太鼓

チャリティー出演：岩崎加根子（俳優座）、こまゆみ会（和太鼓演奏）

2014年 **2月2日** (日) 俳優座劇場

開演 13:30～ / 開演 16:30～

1日2回公演

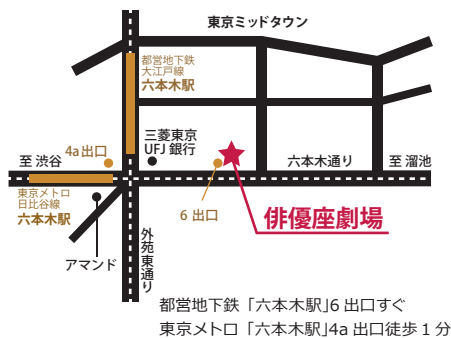
※開場は各開演時間の30分前です。

入場料 **2,000円** (全席自由)

※入場料のうち500円をチャリティーとして  
長野県小県郡青木村の障害者支援事業所  
「クロスロードあおき」へ寄付いたします。

### チケット取扱い

- NPO法人 あい・友 東京事務局  
(Tel 03-3485-1793)



### 岩崎加根子プロフィール

北海道出身、劇団俳優座養成所一期生。劇団俳優座代表。俳優座劇場顧問。劇団俳優座入団後、俳優座の公演を始め数々の舞台・テレビ・映画に出演。2010年初演の「榎の木坂四姉妹」は2014年まで全国公演が決まっている。2013年11月には「気骨の判決」に出演。創立70周年記念公演の掉尾を飾る2015年1月の「桜の園」に主演が決まっている。「あなたまでの6人」「エヴァ～帰りのない旅」で1999年度紀伊國屋演劇賞個人賞、読売演劇大賞最優秀女優賞受賞。





## — 岩崎加根子さんと義民太鼓の出会い —

この義民太鼓は、2年前にNPO法人のメンバーである俳優座の岩崎加根子さんと青木村で出会いました。村に長く伝わる民話「烽火よ焦がせ大空を」に由来する岩崎さんの語り<sup>のろし</sup>が和太鼓の響きと共鳴して、忘れかけていた私たちの心の中の原風景と重なります。

## — 義民太鼓のはじまり —

青木村義民太鼓は、御諏訪太鼓宗家 小口大八先生の作品で、和太鼓の演奏と口上により百姓一揆の様子を演じるミュージカルともいえるものです。当時とおなじ衣装を身にまとい、むしろ旗を振って打ち鳴らす太鼓の音は聴く人に大きな感動として伝わります。

「青木村義民太鼓保存会」は、太鼓を通じて義民顕彰の心を伝えるために生まれました。主におとなたちで構成する「保存会」、小学生から高校生までの子どもたちが中心の「こまゆみ会」が活動をしています。

## — 「こまゆみ会」の子どもたち —

子どもたちの「こまゆみ会」は、日本太鼓連盟が主催する日本太鼓ジュニアコンクールの長野県予選会で優勝し、長野県の代表として全国大会に参加しました。日本太鼓ジュニアコンクール全国大会審査員特別賞、世界平和太鼓打ち比ベコンテスト優勝など、たくさんの賞をいただいています。7年に一度行われる諏訪大社の御柱祭りでも、おとなたちと一緒に和太鼓の演奏を奉納させていただきました。



# 信州・青木村から… とどけ! この想いを。

## 一人芝居/青木村義民太鼓

チャリティー出演: 岩崎加根子(俳優座)、こまゆみ会(和太鼓演奏)

2014年2月2日(日) 開演 13:30~/開演 16:30~  
1日2回公演 ※開場は各開演の30分前です。

俳優座劇場 (東京都港区六本木4丁目9-2)

入場料 2,000円(全席自由)

※入場料のうち500円をチャリティーとして長野県小県郡青木村の障害者支援事業所「クロスロードあおき」へ寄付いたします。

## NPO法人 あい・友 とは

チャリティコンサートを主催する、NPO法人あい・友は、2008年6月10日に内閣府より認可を受けた特定非営利活動法人です。設立メンバーのほとんどは、この30年近く、障がい者・高齢者の方たちのために、側面からいろいろな奉仕活動を行ってきました。全国の障がい者・高齢者



が暮らしやすい社会になるために、地域の中で関連するたくさんの機関と連携をとりながら、共に生き、理解しあえる、健全でかつ自立できる社会作り<sup>に</sup>に寄与することを目的とし、実践する活動を続けています。長野県の青木村において、植物工場「あい・友農園—青木村」を運営し、障がい者、高齢者が一緒に働き、自立できる職場づくりをしています。地元の皆さまやあい・友会員の方々の協力を得ながら、地域に根付き、誰にでも楽しくできる、おいしい野菜を作る新しい農業を目指して活動を行なっています。

## チケットお申込みFAXフォーム

FAX番号: 03-3469-5312 (NPO法人 あい・友 東京事務局)

ふりがな  
お名前

お電話番号

2014年2月2日(日) 13:30 ~ 枚  
16:30 ~ 枚

ご住所

金額 枚 × 2000円 = 円